

『米中関係と日本 ～超大国対立の行方～』

長引く米中対立は影響が世界に広がっています。
貿易問題だけでなく、覇権争いも絡む米中関係をどう読み解くか。
両大国の情勢を第一線で見つめてきた識者らが、
大阪に集まって広い視野で議論。
日本の対応を含めて今後への考え方を示します。



開催日時

11月18日(月)
13:30～17:00(12:30受付開始)

開催場所 ホテル阪急インターナショナル4階「紫苑」(大阪市北区茶屋町19-19)

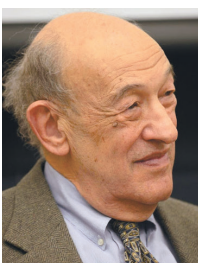
基調講演

元首相



福田 康夫氏

ハーバード大学
名誉教授



エズラ・ボーゲル氏

パネルディスカッション

兵庫県立大学
理事長



五百旗頭 真

京都大学大学院
法学研究科教授



中西 寛氏

日本総合研究所
理事



呉 軍華氏

日本経済新聞社
編集委員



滝田 洋一

ご参加のお申し込みはWEBで！

■事前登録制

400名

入場無料

締め切り日

11/8(金)

下記URL へアクセスして必要事項をご入力の上お申し込みください。

 <https://events.nikkei.co.jp/18557/>

または で検索してください。

応募者多数の場合は抽選となります。

※結果発表は「受講券メール」の発送をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報はご本人の承諾なく本イベントの実施目的以外には使用いたしません。

お問い合わせ：日本経済新聞社内「国際シンポジウム」事務局

TEL.06-7639-6632 平日/10:00～17:00(土・日・祝を除く)

13:30~13:45 開会挨拶

日本経済新聞社 常務執行役員 大阪本社代表 藤井 達郎

来賓挨拶

関西経済連合会 会長 松本 正義氏

関西広域連合 広域連合長 井戸 敏三氏(兵庫県知事)

13:45~15:00 基調講演

元首相

福田 康夫氏

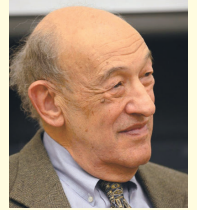
1936年群馬県生まれ。76年丸善石油(現・コスモ石油)を退社し衆議院議員秘書、内閣総理大臣秘書官を務める。90年衆議院議員に初当選(当選7回、自民党)。森内閣・小泉内閣の官房長官を経て、第22代自民党総裁・第91代内閣総理大臣となる。2012年引退。政界と日本社会の長老として、内外で示唆に富む発言を行っている。



ハーバード大学 名誉教授

エズラ・ボーゲル氏

1958年ハーバード大学社会関係学部博士課程修了(社会学博士)、同大学の教授や東アジア研究センター所長を経て、日米関係プログラム所長、フェアバンク中国研究センター所長、アジアセンター初代所長などを歴任。93年~95年、ワシントンの国家情報会議(NIC)東アジア担当の国家情報官に就任。日本語と中国語を操り、現在もアジア地域にて精力的に講義・研究を行っている。



15:10~16:55 パネルディスカッション

ハーバード大学 名誉教授

エズラ・ボーゲル氏

京都大学大学院
法学研究科
教授

中西 寛氏

1962年大阪府生まれ。京都大学法学部卒。同大学大学院修士課程修了、米シカゴ大学歴史学部留学。京都大学法学部助教授、文部省在外研究員(英国・豪州)などを経て、2002年4月から現職。この間、京都大学公共政策大学院長、日本国際政治学会理事長などを歴任。専門は国際政治学。主な著書に『国際政治とは何か』(中公新書、2003年、読売・吉野作造賞受賞)『戦後日本と高坂正堯』(中央公論新社、共編著 2014年)など。



日本総合研究所
理事

呉 軍華氏

1983年復旦大学、90年東京大学大学院博士課程修了。日本総合研究所に入社後、香港駐在事務所長、ハーバード大学客員研究員、ジョージワシントン大学客員研究員、日綜(上海)投資諮詢有限公司首席研究員などを経験。16年より現職。主な著書に『中国 静かなる革命』(日本経済新聞出版社)『オバマのアメリカ』(東洋経済出版社・共著)など。



日本経済新聞社
編集委員

滝田 洋一

1957年生まれ。81年日本経済新聞社入社。証券部、金融部、チューリヒ支局、経済部、米州総局編集委員。論説副委員長を経て2011年から編集委員。18年4月からテレビ東京ワールドビジネスサテライト(WBS)解説キャスター。リーマンショックの報道で2008年度ボーン・上田記念国際記者賞。著書に『日本経済不作為の罪』『世界金融危機 開いたパンドラ』『世界経済大乱』『世界経済 チキンゲームの罠』(いずれも日本経済新聞出版社)など多数。



コーディネーター：
兵庫県立大学
理事長

五百旗頭 真

1943年兵庫県生まれ。京都大学法学部卒。法学博士。神戸大学法学部教授、防衛大学校校長、熊本県立大学理事長などをを経て、2018年4月から現職。この間、日本政治学会理事長、政府の東日本大震災復興構想会議議長、くまもと復興・復興有識者会議座長などを歴任。文化功労者。専門は日本政治外交史。主な著書に『米国の日本占領政策』上下(中央公論社・サントリー学芸賞受賞)、『占領期一首相たちの新日本』(読売新聞社・吉野作造賞受賞)、『戦後日本外交史』(有斐閣、共著・吉田茂賞受賞)など。



16:55~17:00 閉会挨拶

兵庫県立大学 学長

太田 勲